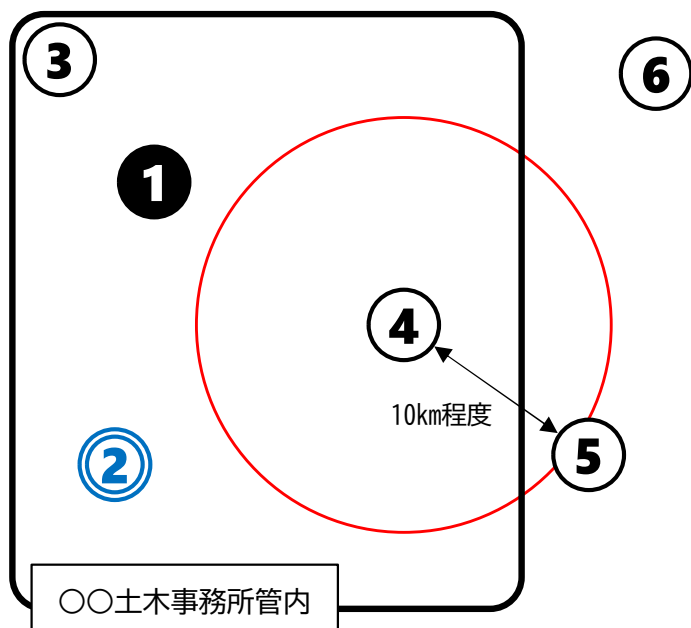


現場代理人の兼任 距離要件イメージ

【凡例】

- ①：令和5年度災害復旧工事
- ②：令和5年度以外の災害復旧工事
- ③～⑦：通常工事

例1：令和5年度災害復旧工事を含む場合

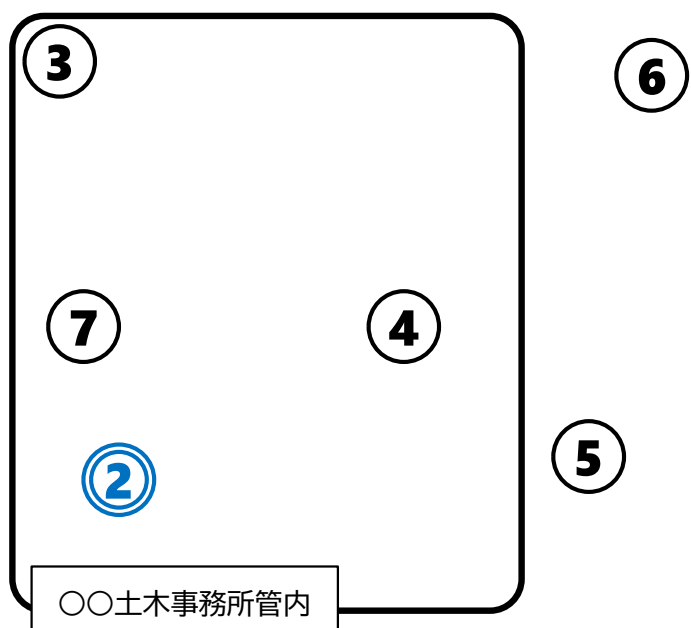


①②③④は同一土木事務所管内のため兼任可能。

⑤は、管外だが、④から10km程度の近接した場所にあるため兼任可能。

⑥は、管外で、いずれの工事にも近接していないため兼任不可。

例2：令和5年度災害復旧工事を含まない場合



②③④⑦は同一土木事務所管内のため兼任可能。(東部及び杵藤は、再編前の事務所管内)

⑤、⑥は管外なので兼任不可。